



神奈川版
2022年7月号
月間「不屈」
No.577付録
編集兼発行人
宗形孝至

治安維持法犠牲者 国家賠償要求同盟
神奈川県本部
〒221-0823
神奈川県横浜市神奈川区二つ谷町2-9
TEL/FAX 045-314-1766
E-mail chian.kanagawa@spice.ocn.ne.jp

大会での先進的経験に学び、 情勢にふさわしい県同盟の建設を

県本部会長 宗形 孝至

コロナ禍のパンデミックの中で、3年ぶりに開かれた第40回全国大会は松本副会長の開会挨拶。この間亡くなられた増本一彦会長や針谷宏一副会長、神奈川の和田庸子常任理事をはじめ、会員の方々のご冥福を祈って黙とうを捧げました。

吉田万三会長代行が、ロシアのウクライナ侵略のもとで、岸田自公政権が軍備増強、日米安保体制の深化、憲法9条改憲を促進しようとする中で「戦争か平和か」「軍拡か暮らしか」が問われていると指摘、「戦争する国づくり」を許さないために同盟の役割を発揮し力を合わせようと挨拶しました。

田中幹夫事務局長は「大軍拡、核共有、戦争する国づくり進める改憲勢力の3分の2阻止、一日も早く2万人同盟建設へ会員と署名の自主目標を達成する取り組みを強調」会員拡大は前大会から188人増の16585人に到達、同盟結成54年で82倍の

治安維持法国賠同盟神奈川県本部

第40回定期総会

2022年8月29日(月)

午後1時～5時

神商連会館

過去最高の峰に到達したこと。全県の自主目標を達成すれば、2万人同盟達成はできると強調。映画「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯」は完成から3か月で201会場、3万1千人が鑑賞し、入会のおしりを活用し、同盟員を増やした経験を紹介しました。

また、国会請願署名について、北海道の「生活図画事件」の治安維持法犠牲者で100歳の菱谷良一さんと、22都道府県108人で、49回目の請願を行い、8万5653筆の署名を持つて150国会議員事務所を訪問、紹介議員の要請を行いました。

治安維持法犠牲者の菱谷さんは、収監された旭川刑務所での零下32度の極寒の地での体験を報告し、「どうしても謝罪と賠償を実現したい」と固い決意を表明し、参加者を激励しました。

また地方議会での意見書採択の取り組みや、全県・全支部に女性部をつくり31回全国女性交流集会を成功させるための取り組み、後継者づくりに青年部の結成、さらに行動する同盟を支える財政を確立しようと報告、提案されました。

【2ページ上段に続く】

【1面より続く】
 発言では伊藤千代子の映画上映運動を通じて、長野県、北海道、東京、千葉県など会員拡大が進んでいる県では「誰が誰に入会を勧めるか」を決め、多くの方が入会している経験を報告。結語では「この経験を活かし、年内いっぱい第2次上映運動と結んで、会員拡大と新支部建設をめざしましょう」と呼びかけました。

大会は、文書発言を含め活発な討議・発言が43名からあり、吉田万三氏を始め新三役、全国常任理事、理事を選出し

第40回

治と維持法!



あいさつする吉田万三新会長

ました。
 大会一日目終了後、宿泊ホテルで、増本一彦会長や和田庸子常任理事ら8名の偲ぶ会が開催され、増本敏子夫人が挨拶しました。

神奈川県は会員拡大では、前大会から117名と大幅に後退し、伊藤千代子の映画上映運動も今後の取り組みとなっています。全国の先進的経験に学び、反動逆流政治を跳ね返す、情勢にふさわしい県同盟の奮闘が求められています。

第40回全国大会2日目は、議案に20数人が発言し、田中事務局長の討論のまとめがあり、挙手多数で採択し、予算・決算、監査報告を拍手多数で採択した。

その後、会員拡大の顕彰があり、新役員を選出して閉幕した。



全国大会に

参加して

川崎支部長 塩田儀夫

3年ぶりの大会。一堂に会したみなさんの顔がお元氣そうで何よりでした。ズーム会議では味わえない「空感」に飢えてましたもん。

でもこの間、増本会長をは



遺族を代表してあいさつする増本敏子夫人

じめ、我が支部の和田庸子も含め、8人の幹部が鬼籍に入り、追悼の夕べがしめやかに行われ、遺影が飾られ、ご遺族の挨拶を聞いて、時の流れの無常さをひしひしと感じました。

案の定というべきか、今大会は伊藤千代子映画関連の発言が圧倒的多数を占めました。

映画に取り組んだ支部は、どこも組織拡大に結びついた成果を生き生きと報告し、秋に取り組む我が支部もおおいに励まされました。(『青春は剛直球!』こんなキャッチフレーズはいかがでしょうか?)

この大会に宿泊参加する筈だった和田庸子の急逝が改めて惜しまれます。

大会終了後、日本平和委員会川田忠明氏の講演「憲法を生かした外交で日本とアジアの平和を守る」が目から鱗の内容でした。ASEANの存在の何と大きいことよ!

県本部会計 小松原繁夫

私は、日程の都合で大会2日目だけ参加した。また、県本部の任務上、「財政報告」を特に注視した。

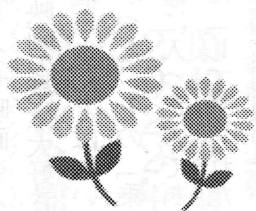
1日目の「財政報告」は聞いていないが、配布された資料を見る限り、多額の繰越金があるので、「問題」はないのかなと思っただ。「資料」は、収支の報告で、資産・負債に関する項目はありませんでした。

2日目の討論で財政に関する発言は無かった。「資料」は閉会后回収されたので、県本部の財政運営の参考にしようと思っていたが、残念だった。

「不屈」川崎版より

2年ごとの「治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟・全国大会」が、コロナ禍で1年延期され、3年ぶりに開かれました。

沖縄から北海道まで全国から



和田庸子さんを偲ぶ

川崎支部長 塩田儀夫

和田庸子さんが逝去された。

66歳になったばかりで、まだまだ活躍して欲しかった。残念でならない。

国賠同盟は、この人に誘われて入った。もともと彼女の所属する京浜協同劇団稽古場から歩いて10分くらいにある東芝小向工場に勤務していた(大変近かった)関係もあり、何回か劇団の公演で芝居に出させてもらい、和田さんとは年月だけは50年近い付き合いになる。色々な住民運動の場で、選挙の応援の場で、勿論劇団の公演がらみが一番多



かったが…。彼女が20代半ば頃(と思う)、民青の活動だったのかも知れないが、小向工場の西門でビラをひとり配っていたことがあった。いつも元気な？彼女が、この時はなぜか元気がなかった。私はビラを貰って門の中に入ったが、ふと思いついて、塀の上から覗いて「こら、元気ないぞ。それじゃビラを受け取る気にならないじゃないか」と笑いながら声を掛けた。和田さんは、びっくりして後ろを振り仰いだ。こちらも若かったから、「じゃあなつ」てなものでカッコつけて、それだけ言って引込み職場に向かった。しかし、よほど印象が強かったのか、折々、和田さんはこの時のことを嬉しそうに話したものだ。これが和田さんと親しくなるきっかけになった。

その後、和田さんは劇団の名脚本家として才能を開花させたのである。川崎富士瓦斯紡績の煙突男の実話に基づく「ミスター・

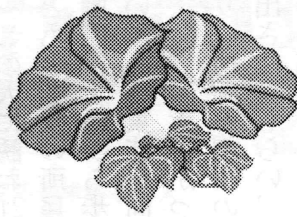
【4面に続く】

【3面より続く】

チムニー！天空百三十尺の男」に始まった脚本づくりは、中国の撫順（ぶじゅん）戦犯捕虜管理所に収監されたひとりの日本人の戦争責任の取り方を描いた「人のあかし」、ドイツの版画・彫刻家ケーテ・コルヴィッツの生涯を描いた「黒と白のピエタ」など幾つもの作品を生み出した。特に「ミスター・チムニー」は、2022年度の川崎郷土・市民劇としても改めて取り上げられ、シリーズ8回目で初めて労働者が主人公となった舞台として注目を浴び、多方面から好評を得た公演直後の訃報だった。そんな和田さんから国賠同盟への誘いを受けたのは仕事の定年直前だった。川崎支部を立ち上げた植田泰治さんを紹介され、植田さんが元東映のプロデューサーだったことも聞いた。私も昔「緋牡丹博徒（藤 純子）」やら「網走番外地（高倉健）」やら「トラック野郎（菅原文太）」

やらの東映ヤクザ映画をよく観ていたし、映画の話は大好きだったので、植田さんとは大いに話が盛り上がった。その「乗り」で国賠同盟に入ったのである。和田さんに「してやられた」わけである。国賠同盟のなかでも和田さんはてきぱきと話を進めて行く人だった。川崎支部の集いなどでも、また、伊勢原の「多喜二祭」でも毎回司会を務めたが、まさに最適の人だった。「多喜二祭」では、文化行事として小林多喜二の「蟹工船」を京浜協同劇団員の護柔一さんと二人で朗読出演もした。活舌が良く、言葉がはつきりと聞き取れた。コロナ禍で中止されていた多喜二祭が、来年開催予定で、勿論これにも出演する筈だった。わが川崎支部でも秋にかけて「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯」の上映運動が始まった。和田さんの豊富な人脈においてに期待をしていたが、誠に残念である。また、今月開催の

国賠同盟全国大会には和田さんも泊まりがけで参加する予定だった。どんな話が飛び出るやら、とても楽しみにしていたのに。でも、不謹慎を覚悟で言わせてもらおうと和田さんらしい人生の幕引きだったのではないだろうか。「じゃあねっ！後はよろしくね！」さようなら、和田庸子さん。



【同盟県本部日程】

県本部常任理事会

7月20日（水）

午後1時30分

「わが青春つきるとも」

伊藤千代子の生涯」

県内上映日程

＊横浜西部地域

9月17日（土）

サンハート（相鉄線 俣川駅）

問い合せ 小澤 睦夫

0901910910173

＊川崎地域

10月10日（月・祭）

サンピアンかわさき

11月17日（木）

川崎市麻生区民館

問い合せ 山崎 雅子

0801650816802

＊県央地域（伊勢原）

10月13日（木）

伊勢原市民6文化会館

問い合せ 濱本 大蔵

0901783514857

＊南足柄市

12月3日（土）

南足柄市文化会館小ホール

（準備中）